

初夏どりで推奨！加工業務筋からも評価された良質系キャベツ

# たちかぜ キャベツ (NX-BY523)

山都町は標高を生かした夏どりキャベツの産地ですが、近年は標高の低い益城町や大津町で秋冬～初夏どりキャベツを生産する生産者が増加しています。生産者は重量がある寒玉品種を要望していますが、出荷時期によって従来の寒玉品種では対応が困難となる場合があります。今回、本品種のような良質系キャベツが評価されたことは、品種選択の幅の広がりを意味し、生産者も大きなメリットを享受することができます。



## 山都地区 (標高400m～) における弊社品種推奨収穫期

『たちかぜ』  
6月中旬～7月初旬収穫

『舞にしき』  
7月初旬～7月末収穫

『味珠』  
8～9月収穫



播種:12月27日(地床育苗)、定植:3月28日、収穫:6月下旬～

試作者様の評価 「よく締まって形状がよく、重量も十分あった。業務加工向けのキャベツとして扱ってもらえた」



## 益城地区 (標高200m前後) でも・・・

播種:2月上旬、定植:3月14日、収穫:6月15日～

試作者様の評価

「重量があり、味もよく、出荷先である加工業務筋からの評価が高かった。倒伏も少なく、株腐病発生リスクを軽減できる。継続して使いたい。」

品種選択に悩む生産者の皆様、ぜひともお試ください！